

夕刊 磐城時報

日一十

編輯部：本報社
印刷部：大岡田弘成
發行部：加納活版所
一、部金貳拾元、一月金貳拾元
廣告料：一行十二字、日金五十字、日金五十字、日金五十元
日刊（日曜日除外）日金五十元

腸チブス蔓延
平市戦々恟々

平署で戸別に検病調査
全市民に注意書配布

平市では本年に入ってから腸チブス患者十五名を出し更に蔓延の兆があることで市役所、平警察署では勿論衛生課で重大視し十日縣衛生課川警部が来平原因並に傳染系路等を調査すると共に豫防方法を講じてゐるが目下平隔離舎に收容されてゐるチブス患者は...

事變と農民の覺悟
郡農會で強調

青山技師談

石城郡農會では各町村農會を通じて農民に支那事變に關する注意書を配布した、青山技師は語る...

注意 一、蠅は可成り食せざるこゝと（本年の發生患者十三人中十一人は蠅を食したるものなり）

市制最初の學校豫算
各校毎に開く

平市市務委員は十一日平警察署、藤島兩技手による馬耕一校、第二校、第三校、平講習會、午後から同組合附商校、十三日第四校、同分近で講習會を開いた。...

木炭總會
演三郡

霞三郡木炭同業組合では來る十六日、十七日の兩日平川村で昨十日午前十時から十六日午前十時から新年信用組合で青山技師、三度豫算を附議するが總額一...

上海から南京まで
木村守江氏奮戰記

(其三)

然しこれを○日晝頃には孫文の舊勢地らしく何處毛作などは氣候の關係があるだろうか、何處も空の田はなく麥など作られたり、住むにはよい農民なども裕福にあらぬに、支那の民衆にあらぬに、支那の民衆にあらぬに、支那の民衆にあらぬに...

茲に重ねて農家の時局對策大綱を掲げ敢て全農家諸君の一大奮起を要望した次第であります。

取締規則改正で
悲鳴をあげた飲食店

小名濱の三十八名が
連署平署に陳情

取締規則改正 小名濱の三十八名が連署平署に陳情

桃子の貞操

「世界館上映」

熱狂の花火が散る競馬場そのスタンドの指定席に三人の近代型の令嬢達は、倫子、雪子をして當り續ける桃子である。

廣告

文撰工 數名
解版工 數名
右至急募集す
御希望の方は
御來談を乞ふ
加納活版所

干やなぎの御注文は
いか切込



御祝儀御進物用鰹節
特に休養優美格安に勉強仕ります
鰹鹽辛もあしませ
平市土橋(電話六六二番)

バイエルは四十年来の歴史を有する
世界一信用ある製薬会社です
歴史は信用を生みます
薬の御相談は………
信用ある **西村屋薬局**
平市二丁目 電話三番

外科花柳病専門

入院随意
平市六丁目
木村外科醫院
電話三〇九番

夜間診療
内科
胃腸病科
性病科
皮膚泌尿器科
花柳病科
性病科
性病科
門專
院醫科性病胃腸村松
(番七〇一電)町南市平

かまぼこ製造
折詰生造
お惣菜用とつま揚・吉原揚
平町一丁目
電話一四一番

◎派出婦募集!(東京)
一年令 十八年ヨリ四十五年マデノ婦人
一寄宿 素人ニテ可
一寄宿 設備完全
一日收 壹圓以上(食費付)
委細は 平市城山三ノ丸一二武田安左工門方
に 平市古鍛冶町三〇 武田安太郎方
に お尋ね下さい。
公立花派出婦人会
会主 **立花むめ**
東京市住原区小山町四五六
電話住原六・三八七番

診療科目
一、齒科 一般
一、口腔外科
一、レントゲン科
一、補綴科
一、矯正科
一、小児齒科
一、歯槽膿漏科
一、歯肉科
一、補綴科
一、矯正科
一、小児齒科
一、歯槽膿漏科
一、歯肉科
一、補綴科
一、矯正科
一、小児齒科
一、歯槽膿漏科
一、歯肉科
一、補綴科
一、矯正科
一、小児齒科
一、歯槽膿漏科
一、歯肉科
一、補綴科
一、矯正科

昭和田クシー
強力電氣應用
神経痛に特効
電話三四〇三番



内臓外科 泌尿器科
北川外科
医学博士 北川芳夫
平市新川町二七
電話四四四番

二百年の歴史を有する
家傳靈藥 **消食散**
代理店 丸龜商店
電話一三三番

特許新洗劑 **モノゲン**
探まずに落ちる
モノゲンは白濁とは原料から
異なるとして、腸胃を刺激する
コレと云ふ新洗劑から製成
されたもので、なににせよ
中性で、手を洗つて生乾を
めぐる事なく、目や人顔やメ
一フル洗つても痛みに掛らず
に、白濁は洗つて、早く
洗へ、其上新洗劑出しが、
どんなに汚れたものでも、
洗い流せばよい。
電話一・二〇〇
三五〇